



▲クールビズを実施中（6月末に開かれた課長会での様子）。ネクタイと上着を脱げば、体感温度でなんと2度の差が出るといわれています。

大崎町役場は『チーム・マイナス6%』に参加し、地球温暖化防止運動に取り組みます。

～まちづくり推進室からお知らせ～

大崎町では、今年3月に『大崎町行政改革大綱 2005』を策定し、その一環として、エコチャレンジ推進部会を設置し、環境問題に取り組んでいます。

また、国においては、地球温暖化防止の施策として『京都議定書』が発行され、CO²などの温室効果ガス排出量を1990年に比べて6%削減することが義務づけられました。

そこで、政府の地球温暖化対策推進本部（本部長：小泉純一郎内閣総理大臣）では、この目標達成に向けて、国民一丸となって取り組む『チーム・マイナス6%』運動を推進しています。

このようなことから、本町でも国と同様に取り組んでいかなければならない共通の課題であると認識し、『チーム・マイナス6%』に参加しましたのでお知らせします。

なお、チームの一員として、取り組むべき内容としては、下記の6項目です。

- ①冷房は28度に設定しよう
- ②蛇口はこまめにしめよう
- ③エコ製品を選んで買おう
- ④アイドリングをなくそう
- ⑤過剰包装を断ろう
- ⑥コンセントをこまめに抜こう

用語の説明

チーム・マイナス6%

深刻な問題となっている地球温暖化。この解決のために世界が協力して作った京都議定書が平成17年2月16日に発効しました。世界に約束した日本の目標は、温室効果ガス排出量6%の削減。これを実現するための国民的プロジェクト、それがチーム・マイナス6%です。

京都議定書

1992年の地球環境サミットで、日本を含む188か国で気候変動枠組条約が締結されました。これは大気中の温室効果ガス（CO²等）の増大による地球の温暖化を抑止することを目的としたものです。

この条約の目的を達成するために採択された議定書が京都議定書です。ここでは先進諸国に対して、2008年～2012年の間に、1990年比で温室効果ガスの削減が数値として義務づけられました（日本は6%）。

クールビズ

『ビズ』はビジネスの意味で、夏を涼しく過ごすための新しいビジネススタイルという意味が込められています。

この『チーム・マイナス6%』は、個人や企業・団体など、どなたでも参加できます。CO²削減に向けて、日々のちょっとした気遣いが積み重なれば大きな削減になります。

みなさんもいっしょに参加されてみてはいかがでしょうか？

詳しくは…環境省地球環境局『チーム・マイナス6%』

運営事務局 ホームページアドレス <http://www.team-6.jp/>

大崎町行政改革推進計画の実施に向けた取り組み状況

推進計画を実施するための職員による専門部会を設置し、具体的な取り組みを検討しています。

1 組織機構検討部会

17年度にも課や係の見直しを行いました。引き続き見直しを検討しています。

2 民営化検討部会

町が実施している業務について、サービス面や経費面で民間にお願いした方が好ましいと思われる業務について検討を進めています。また、指定管理者制度の導入についても、この部会で検討を進めています。

3 窓口サービス向上検討部会
現在、住民課窓口業務の一部を週1回時間延長していますが、窓口業務のさらなる向上を目指して検討を進めています。

4 エコチャレンジ推進部会

地球温暖化防止をはじめ、環境問題に率先して取り組むことにより、大崎町のイメージアップと経費削減を図る取り組みを進めていきます。

【問い合わせ先】

大崎町役場総務課行政改革担当
TEL 76-11111 (内線220)